



レイモンドうめだきたほいくえん

事業所番号 ▶ 2702-928775-3



合言葉は「なんだろうのその先へ」。大人都合ではなく子ども主体の探究的な保育を大事にしています。

子どもも大人も ワクワクできる保育を。

今や「子ども主体の保育」は、保育の世界で当たり前のキーワードになっています。しかし、実際やろうと思うと簡単なことではないのです。

子ども主体の保育を進めるためにまず大切なのは、そういう保育をしたいと思う人が集まっていること。そして、それを支える環境があり、実践を分かち合い、寄り合っていること。さらには、子どもが主体的であるために、わたしたち大人も主体的であるということです。

実は、子ども主体の保育って、子どもだけでなく、大人もワクワクするんです。そんなワクワクがここにあります。探検会と一緒に、保育しませんか？



「なんだろう Sonosakie」



自分どきだ！を大切に

さりげなく手を差し伸べる保育



保育者は、子どもが育つ力を信じ、さりげなく支えます。「自分どきだ！」は次の経験への原動力。保育者は、子どもの手に寄りかかるとして、子どもを信じながらこそ、さりげなく対応するのです。

一人一人の子どもしりり何となく

乳児の育児担当保育

乳児期に育みたいのは、「わたしは愛されている」と感じることや「この世界や人は信頼できる」と思える安心感。だからこそ、一人一人の子どもと丁寧に寄り合う育児担当保育を進めています。保育者ご自身の心も、その後の人生の基盤になっていきます。



毎日過ごす空間：そ「心のよけ」



美しい保育空間

美しい心地よい空間は、幼少期の成長基盤として子どもに影響を与えます。美しい中で育った子どもたちは、美しいを求めようになります。また、美しい環境は保護者や保育者にとっても心地よい環境になるのです。



そ「う」の遊びの続きをしよう

コーナー保育 子どもがやりたい遊びを選び、集中できるように、遊びごとにコーナーを分けています。そのうの遊びが続くから、遊びがどんどん発展していくのです。子どもの興味・関心、発達の見通しに合わせておもちゃや絵本も変えるのは、保育者の腕の見せ所。

子どもからの「発信」は言葉だけじゃない

やりたいをアートでもっと

アートに正解や不正解はありません。さまざまな素材に思う存分触れ、力いっぱい表現する。わたしたちは出来るだけ、表現プロセスすべてを大切にします。子どもも「やりたい」を表現できます。



身近な問題を自分の行動で解決

保育とSDGs

保育にSDGsを取り入れるとは、持続可能な社会の小さい場としてクラス内で実践するということです。クラス内の問題を自分ごと化し、子どもたちが何をやるかを決めたり、問題を解決したりして、主体的に行動しようとするクラスづくりを進めています。持続可能な社会のための教育（ESD）は、乳幼児から始まっているのです。



なんだろうのその先へ、どうに探検する

つながる保育

保育者が主導するのではなく、子ども同士で探究する。ふつふつの活動ではなく、子どもの興味・関心がつながる保育。「なんだろう」や「あー」という疑問心から子どもたちの原動力。保育者はどうしたらできる？「何があつたらできる？」と子どもたちの疑問と行動力を引き出します。



企業概要

- ・住所 大阪市北区中崎3-4-22 グレンパーク梅田北101
- ・最寄駅 谷町線「中崎町駅」から徒歩5分
- ・創業 2009年10年
- ・従業員数 8名



企業の特徴・事業内容など

レイモンド梅田北保育園は0歳児から2歳児の子どもたち一人ひとりを、保育士がゆったりと丁寧に関わることができる家庭的な雰囲気のある保育園です。園があるマンションの屋上では、のびのびと安全に戸外遊びも楽しめます。乳児でもできるような事をたくさん取り入れ、遊びの中から自主性や思いやり、協調性、あいさつなど、心身ともに健康に育ち、一人ひとりの特性に配慮し、豊かな感性や表現力、思考力の基礎作りを目指します。

また、保護者の皆様、地域の皆様との関係を大切に、笑顔のお付き合いと気軽に相談できる環境を作り、職員とともに子どもたちが安心して安全な保育ができるよう取り組んで参ります。

人事担当者からのひとこと・その他PR情報など

- 手当◎早番遅番手当・通勤手当（上限25,000円）・介護支援手当
- 福利厚生充実◎ ReloClub加入・ディズニーリゾート優待・資格取得支援金制度
- 随時見学受付中◎

